

令和元年度

6月補正予算の主な事業説明書

諫早市

## 目 次

第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【 】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、 印は「基本政策」

ページ

### 【輝くひとづくり】

#### 健やかなひとづくり

民間保育所施設整備事業 .....	1
放課後児童クラブ施設整備事業 .....	2
（仮称）子ども・子育て総合センター整備事業 .....	3
予防接種事業（風しん対策） .....	4

#### こころ豊かなひとづくり

スポーツ国際大会事前キャンプ誘致事業 .....	5
--------------------------	---

### 【活力あるしごとづくり】

#### 地域特性を活かした農林水産業

園芸ハウス整備推進事業 .....	6
有害鳥獣被害防止緊急対策事業 .....	7
有喜地区増殖場整備事業 .....	8

#### 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

プレミアム付商品券事業 .....	9
-------------------	---

#### 地域資源を活かした観光・物産

深海干陸地周辺環境整備事業《新規》 .....	10
-------------------------	----

### 【魅力あるまちづくり】

#### 安全なまちづくり

市営急傾斜地崩壊対策事業 .....	11
--------------------	----

#### 安心なまちづくり

地域密着型介護老人福祉施設整備事業 .....	12
認知症対応型共同生活介護施設整備事業 .....	13

快適なまちづくり

道路橋りょう整備事業 .....14

県営事業市負担金一覧表 .....15～16

# 民間保育所施設整備事業

## 総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 健やかなひとづくり

## これまでの経緯及び目的

子ども・子育て支援の質・量を確保し、安心して子どもを産み育てる環境の充実とすべての子どもが健やかに成長できる社会を実現するため、地域のニーズに適応した民間保育所を整備する。

## 事業概要

<p>《 事業主体 》 (仮)アエル保育園 社会福祉法人共栄福祉会</p> <p>《 事業期間 》 令和元年度</p> <p>《 事業内容 》 定員：60名(新設) 場 所：栄町80番 床面積：523.83㎡ 総事業費：209,965千円 (うち補助対象事業費 208,705千円 補助額：115,509千円</p>	<p>ながた保育園 社会福祉法人西崎福祉会</p> <p>令和元年度</p> <p>定員：60名(改築) 場 所：長田町2421-1外 床面積：685.80㎡ 総事業費：214,900千円 (うち補助対象事業費 187,736千円 補助額：127,968千円</p>
--	---

## 事業費

6月補正事業費	243,477千円
(財源内訳) 国庫支出金	
地方債	187,987千円
一般財源	42,600千円
	12,890千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度		2年度以降
	6月補正		
平成18年度 1か所	・中央区域保育所新設 ・東部区域保育所建替		・継続して実施
平成21年度 2か所			
平成22年度 2か所			
平成24年度 1か所			
平成26年度 1か所			
平成27年度 1か所			
平成28年度 1か所			

## 事業実施による効果

保育需要が高い区域に新たに保育所を設置し、老朽化した保育所の建て替えの支援を行うことにより、保護者のニーズに沿った子どもを安心して育てることができる保育環境の充実が図られる。

## 事業担当課

健康福祉部 こども支援課

(6款 - 2項 - 2目 - 子ども・子育て支援施設整備事業)

# 放課後児童クラブ施設整備事業

## 総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 健やかなひとづくり

## これまでの経緯及び目的

放課後児童クラブの施設整備については、これまでも児童の安心・安全と適正規模等の確保の観点から、各小学校区の状況を踏まえて行ってきた。

今回、真津山小学校区のシロアリ被害が著しい園舎と老朽化した園舎を移転統合して施設整備することについて、事業主体の準備が整ったので施設整備への支援を行い、学童保育環境の充実を図る。

## 事業概要

《事業主体》 社会福祉法人真津山福祉会  
 《事業期間》 令和元年度  
 《事業内容》 定員 1クラブ45名×2クラブ  
                   場所 諫早市貝津町  
                   構造 鉄骨造2階建  
                   総事業費 62,374千円

## 事業費

6月補正事業費	41,196千円
(財源内訳)	
国庫支出金	27,464千円
県支出金	6,866千円
一般財源	6,866千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度	2年度以降
	6月補正	
・整備実績 20年度 2か所 21年度 2か所 22年度 1か所 23年度 1か所 24年度 1か所 28年度 1か所	・真津山小学校区の放課後児童クラブ舎の移転整備	・継続して実施

## 事業実施による効果

老朽化している園舎の施設整備を行うことで、学童保育の安全面や環境面が向上し、児童の健全育成が図られる。

## 事業担当課

健康福祉部 こども支援課

(6款 - 2項 - 2目 - 子ども・子育て支援施設整備事業)

# (仮称)子ども・子育て総合センター整備事業

## 総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 健やかなひとづくり

## これまでの経緯及び目的

平成28年度に保留床特定分譲を申し込んだ栄町東西街区市街地再開発事業で建設されるビル内の保留床を取得し、内装工事などの必要な整備を行ったうえで、(仮称)子ども・子育て総合センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない総合的な子育て支援の実施を図る。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和元年度～令和2年度
- 《事業内容》
  - ・場所 諫早市栄町80番(西街区)
  - ・購入対象 専有床面積 1,087.56㎡  
及び共用部分の共有持分
  - ・内装設計委託料 14,432千円
  - ・管理組合負担金 7,532千円

## 事業費

当初予算事業費	422,347千円
6月補正事業費	21,964千円
(財源内訳) 地方債	
一般財源	13,700千円
	8,264千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度		2年度以降
	当初予算	6月補正	
平成28年度 ・保留床特定分譲申込	・開設準備 (保留床取得)	・開設準備 (内装設計、管理組合負担金)	・開設準備 ・供用開始

## 事業実施による効果

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を構築するとともに、幼児健診等を交通の便が良い中心市街地で行うことができることにより、市民にとって利便性の向上が見込まれる。

## 事業担当課

健康福祉部 健康福祉センター

(5款 - 1項 - 3目 - (仮称)子ども・子育て総合センター整備事業)

# 予防接種事業(風しん対策)

## 総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 健やかなひとづくり

## これまでの経緯及び目的

今般の風しんの流行により、本年2月1日に予防接種法施行令の一部を改正する政令等が施行されたことに伴い、風しんに係る公的接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対し、風しん抗体検査及び予防接種を実施する。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 令和元年度～令和3年度
- 《 事業内容 》
  - ・風しん抗体検査・予防接種の対象者へのクーポン発送
  - ・風しんの抗体検査の実施
  - ・風しんの予防接種の実施（上記抗体検査で、十分な量の風しんの抗体がない者に限る）

## 事業費

当初予算事業費	293,000 千円
6月補正事業費	19,000 千円
(財源内訳) 国庫支出金	
	6,976 千円
	一般財源
	12,024 千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度		2年度以降
	当初予算	6月補正	
H30年度実施の予防接種 (定期接種) ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、B型肝炎、四種混合、三種混合、二種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん混合、日本脳炎、子宮頸がん予防、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ (任意接種) 乳幼児・小学生・中学生インフルエンザ	H30年度と同様の予防接種を実施	(定期接種) 風しんの抗体検査及び予防接種の実施	継続して実施

## 事業実施による効果

風しんの抗体検査及び予防接種の実施により、風しんの発生やまん延の予防が図られる。

## 事業担当課

健康福祉部 健康福祉センター

(5款 - 1項 - 5目 - 予防接種事業)

# スポーツ国際大会事前キャンプ誘致事業

## 総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 心ころ豊かなひとづくり

## これまでの経緯及び目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ベトナム社会主義共和国の陸上競技の選手団が実施するトレーニングキャンプの受入れを行う。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市、長崎県  
《事業期間》 令和元年度～  
《事業内容》 ・予定日： 6月23日～7月22日 7月15日～8月14日  
・種目： 陸上競技（短距離種目） 陸上競技（跳躍種目）  
・人数： 11名（うちコーチ3名） 7名（うちコーチ1名）  
・経費負担： 宿泊費、交通費については1回につき500千円を限度に市と県が1対1の割合で負担する。  
交流会、飲料等の差し入れについては、市と県が1対1の割合で負担する。

## 事業費

6月補正事業費	1,240千円
（財源内訳）一般財源	1,240千円

## 年度別事業内容

元年度	2年度以降
・ベトナムの陸上競技選手団が実施するトレーニングキャンプの受入れ ・歓迎セレモニーの実施 ・交流会等の実施	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプの受入れを行う予定

## 事業実施による効果

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた機運を高めるとともに、市民がトップレベルのスポーツに触れ合う機会を創出することで、スポーツのまち諫早を推進する。

## 事業担当課

政策振興部 スポーツ振興課

(3款 - 3項 - 1目 - スポーツ普及事業)

# 園芸ハウス整備推進事業

## 総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 地域特性を活かした農林水産業

## これまでの経緯及び目的

産地の収益性向上に意欲的に取り組む事業主体が実施する、初期の経費負担が大きい園芸施設整備等に対し支援を行い、高付加価値型農業の拡大を図る。

## 事業概要

- 《事業主体》 株式会社深山農園 外 6 事業主体
- 《事業期間》 令和元年度
- 《事業内容》
  - ・低コスト耐候性ハウス（いちご・ミニトマト） 9 棟 1.4ha
  - ・パイプハウス資材導入（ランキュラス） 1 棟
  - ・ヒートポンプ資材導入（ガーベラ） 4 台
  - ・環境制御装置導入（カーネーション） 4 台
  - ・炭酸ガス発生装置導入（きゅうり・いちご） 17 台
  - ・実施地域 諫早、森山、飯盛、高来

## 事業費

当初予算事業費	2,383 千円
6 月補正事業費	109,654 千円
（財源内訳） 県支出金	97,545 千円
一般財源	12,109 千円

## 年度別事業内容

30 年度以前	元年度		2 年度以降
	当初予算	6 月補正	
（平成 29 年度） アスパラガス・きゅうり・ミニトマト・ガーベラ・キャベツ育苗ハウス新設、アスパラガス・きゅうりハウス補強・補修 （平成 30 年度） ほうれんそう・ガーベラ・ミニトマト・カーネーション・草花・きゅうり・にがうりハウス新設、炭酸ガス発生装置（ミニトマト）、環境測定機器（ミニトマト）	きゅうりハウス補強、アスパラガスハウス移設	低コスト耐候性ハウス新設（いちご・ミニトマト） パイプハウス資材導入（ランキュラス） ヒートポンプ資材導入（ガーベラ） 環境制御装置導入（カーネーション） 炭酸ガス発生装置導入（きゅうり・いちご）	継続して実施

## 事業実施による効果

本事業で低コスト耐候性ハウス等を導入することで経営規模の拡大が図られる。また、ヒートポンプ資材や環境制御装置、炭酸ガス発生装置の導入により収量及び品質が向上し、もって産地の持続的発展と生産者の所得向上が図られる。

## 事業担当課

農林水産部 農業振興課

（8款 - 3項 - 2目 - 園芸振興事業）

# 有害鳥獣被害防止緊急対策事業

## 総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 地域特性を活かした農林水産業

## これまでの経緯及び目的

有害鳥獣による農作物被害額は、依然として高い水準で推移しているため、被害拡大防止対策として、引き続き防護対策、捕獲対策に対する支援を実施する。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市有害鳥獣防除対策協議会、諫早・大村地域鳥獣被害防止対策協議会
- 《事業期間》 平成23年度～
- 《事業内容》 侵入防止対策事業  
                   ワイヤーメッシュ柵 L = 75,017m  
                   電気柵 L = 1,200m                   合計76,217m  
                   被害防止対策推進事業  
                   箱わな購入、被害防除対策用機器購入

## 事業費

当初予算事業費	47,690 千円
6月補正事業費	74,582 千円
(財源内訳) 県支出金	
	69,606 千円
	一般財源 4,976 千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度		2年度以降
H23年度～H30年度	当初予算	6月補正	
侵入防護柵 ・ワイヤーメッシュ柵 L=972km ・電気柵 L=254km 捕獲奨励金 ・イソシ 17,307頭 ・アライグマ 296頭	・捕獲奨励金事業 イソシ 2,800頭分 アライグマ 200頭分 ・捕獲活動支援事業 猟友会員への捕獲活動に対する経費の補助 ・被害防止対策推進事業 狩猟免許取得講習会補助、箱わな購入等	・侵入防止対策事業 ワイヤーメッシュ柵 L = 75,017m 電気柵 L = 1,200m ・被害防止対策推進事業 箱わな購入、被害防除対策用機器購入	継続して実施

## 事業実施による効果

防護対策、捕獲対策により、有害鳥獣による農作物被害の増加を抑制することができる。

## 事業担当課

農林水産部 農地保全課 有害鳥獣対策室

(8款 - 4項 - 3目 - 農産物被害防止対策事業)

# 有喜地区増殖場整備事業

## 総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 地域特性を活かした農林水産業

## これまでの経緯及び目的

橘湾に面する有喜地区では、これまでに魚礁や藻場礁の整備を推進してきたところであるが、近年は漁場環境の変化等による水揚量の減少にあわせて、漁業者数が著しく減少している。このような状況にあることから、地元漁協から要望があった自然石投入による増殖場を整備することで、沿岸性魚介類の成育に適した環境を造成し、水産資源の増大と水揚量の増加を図る。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成30年度～令和2年度
- 《 事業内容 》 増殖場整備  $A = 0.42 \text{ ha}$ 
  - ・測量及び試験費 一式
  - ・本工事費 自然石投入  $V = 8,047 \text{ m}^3$
  - ・効果調査 一式

## 事業費

総事業費	120,600 千円
6月補正事業費	70,500 千円
(財源内訳) 県支出金	
	56,000 千円
	地方債
	12,600 千円
	一般財源
	1,900 千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度	2年度以降
	6月補正	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・測量及び試験費 測量・調査・設計業務 一式</li> <li>・本工事費 自然石投入 <math>A = 0.15 \text{ ha}</math> <math>V = 2,972 \text{ m}^3</math></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事費 自然石投入 <math>A = 0.27 \text{ ha}</math> <math>V = 5,075 \text{ m}^3</math></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果調査 一式</li> </ul>

## 事業実施による効果

水産資源の増大と水揚量の増加に伴い、漁業者の所得が向上し後継者の育成が図られる。

## 事業担当課

農林水産部 林務水産課

(8款 - 7項 - 1目 - 漁場造成改良事業)

# プレミアム付商品券事業

## 総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

## これまでの経緯及び目的

消費税及び地方消費税の10%への引上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、プレミアム付商品券を発行し、市内経済の活性化を図る。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和元年度
- 《事業内容》 低所得者・子育て世帯主を対象にプレミアム付商品券を発行する。

### 【事業概要】

- (1) 対象者（次の 又は に該当する者）
  - 平成31年1月1日時点の市民のうち、令和元年度の住民税が非課税である者（住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者等を除く）
  - 平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子が属する世帯の世帯主
- (2) 商品券の利用可能額
  - 上記(1)の の該当者：2.5万円（販売額2万円）
  - 上記(1)の の該当者：2.5万円（販売額2万円）×子どもの数
- (3) 商品券使用期間
  - 令和元年10月1日～令和2年2月末日
- (4) 商品券使用可能店舗
  - 市内店舗より募集予定

## 事業費

総事業費	226,412 千円
6月補正事業費	215,500 千円
(財源内訳) 国庫支出金	215,500 千円

## 年度別事業内容

30年度 3月補正	令和元年度 6月補正
・事務費 (令和元年度へ繰越し)	・低所得者、子育て世帯主向けプレミアム付商品券発行業務  〔対象者へのPR、対象者からの購入申請受付・審査・決定、購入引換券の送付、商品券の販売、商品券の換金〕

## 事業実施による効果

低所得者・子育て世帯の消費に与える影響が緩和されるとともに、地域における消費が喚起され、市内経済の活性化につながる。

## 事業担当課

商工振興部 商工観光課

(9款 - 1項 - 3目 - 地域消費喚起型事業)

## 深海干陸地周辺環境整備事業（新規）

### 総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 地域資源を活かした観光・物産

### これまでの経緯及び目的

深海地先の干陸地では、コスモス祭りなど各種イベント開催のほか、平成31年3月にクロスカントリーコースが完成した。今後もイベントやクロスカントリー大会・合宿等の開催により、交流人口増が見込まれるため、トイレの整備を行い、利用者の利便性向上を図る。

### 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 令和元年度
- 《 事業内容 》 ・トイレ新設 面積 22.12㎡ (L2.8m×W7.9m)  
 (鉄筋コンクリート造、一部木造平屋建て)  
 (便器数：男性小3・大1、女性大2、多目的大1)  
 ・総事業費 16,800千円  
 ・場所 諫早市高来町大戸184番4  
 深海地区二艘船広場内

### 事業費

6月補正事業費	16,800千円
(財源内訳) 一般財源	16,800千円

### 年度別事業内容

元年度 6月補正	2年度以降
トイレ設置 ・役務費 (検査手数料等) 41千円 ・工事請負費 16,759千円	干陸地等の利活用推進

### 事業実施による効果

トイレを設置することにより、干陸地来訪者の利便性を高めるとともに、干陸地等の利活用を推し進めることができ、交流人口の拡大や地域の活性化を図ることができる。

### 事業担当課

農林水産部 農業振興課 干拓室

(8款 - 3項 - 4目 - 干拓事務)

# 市営急傾斜地崩壊対策事業

## 総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】      安全なまちづくり

## これまでの経緯及び目的

急傾斜地崩壊危険区域について対策工事を実施することで、急傾斜地の崩壊による災害から地域住民の生命を守り、あわせて背後地の保全を図る。

## 事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成24年度～令和14年度
- 《事業内容》 県の急傾斜地崩壊対策事業補助金を活用し、急傾斜地崩壊危険区域に指定された区域の対策工事を行う。
  - ・市内10か所
  - 【継続箇所：6か所】
    - 木秀地区（長野町）、泉(1)地区（泉町）
    - 土師野尾(2)地区（土師野尾町）、釜(2)地区（小長井町遠竹）
    - 仲間地区（目代町）、源八(1)地区（多良見町西川内）
  - 【新規箇所：4か所】
    - 草原地区（長田町）、梅林地区（高来町平田）
    - 西平地区（高来町水ノ浦）、岩下地区（高来町善住寺）

## 事業費

総事業費	1,276,700 千円
当初予算事業費	66,502 千円
6月補正事業費	122,000 千円
（財源内訳） 県支出金	61,000 千円
地方債	61,000 千円

## 年度別事業内容

30年度以前	元年度		2年度以降
	当初予算	6月補正	
・法面工 一式 ・確定測量業務 一式	・法面工 一式 ・測量設計業務 一式	・法面工 一式 ・測量設計業務 一式	・法面工 一式

## 事業実施による効果

急傾斜地の崩壊による災害を防止でき、住民の安全及び生活の安定が図られる。

## 事業担当課

建設部 河川課

(10款 - 3項 - 4目 - 市営急傾斜地崩壊対策事業)

## 地域密着型介護老人福祉施設整備事業

### 総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】      安心なまちづくり

### これまでの経緯及び目的

高齢者が重度の要介護者となっても尊厳のある生活が継続できるように、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、明るく家庭的な雰囲気と地域や家族との結びつきを重視した運営を行う地域密着型介護老人福祉施設の整備を支援する。

### 事業概要

- 《 事業主体 》 社会福祉法人寿光会ほか 1 法人
- 《 事業期間 》 令和元年度
- 《 事業内容 》 地域密着型介護老人福祉施設の整備に対する補助

事業主体	事業内容
社会福祉法人 寿光会	場 所：諫早市白岩町2-7 構 造、床面積：鉄骨造4階建、延床面積2,366㎡ 施設整備事業費：675,000千円（うち補助金123,830千円） 開設準備事業費： 35,000千円（うち補助金 23,200千円）
社会福祉法人 福翠会	場 所：諫早市福田町3349-1、3349-4、3350 構 造、床面積：木造2階建、延床面積1,383㎡ 施設整備事業費：294,440千円（うち補助金123,830千円） 開設準備事業費： 35,000千円（うち補助金 23,200千円）

### 事業費

6 月 補 正 事 業 費	294,060 千円
（財源内訳）県支出金	294,060 千円

### 年度別事業内容

30年度以前	元年度
	6月補正
○地域密着型介護老人福祉施設整備の状況 第5期（H24～H26） 2施設 第6期（H27～H29） 2施設	○地域密着型介護老人福祉施設 第7期（H30～R2） 2施設

### 事業実施による効果

施設を整備することにより、高齢者が重度の要介護者となっても住み慣れた地域の中で生活を継続できる。また、在宅で介護している家族の負担軽減が図られる。

### 事業担当課

健康福祉部 高齢介護課

（6款 - 2項 - 4目 - 介護施設等整備事業）

# 認知症対応型共同生活介護施設整備事業

## 総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】      安心なまちづくり

## これまでの経緯及び目的

認知症がある高齢者になっても、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、家庭的な環境と地域住民との交流の下、入浴、排せつ、食事等の介護その他日常生活上の世話及び機能訓練を行い共同で生活する認知症対応型共同生活介護施設の整備を支援する。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 医療法人社団淳生会
- 《 事業期間 》 令和元年度
- 《 事業内容 》 認知症対応型共同生活介護施設の整備に対する補助

事業主体	事業内容
医療法人社団 淳生会	場 所：諫早市多良見町1840 構 造、床面積：木造2階建、延床面積523㎡ 施設整備事業費：82,000千円（うち補助金32,000千円） 開設準備事業費：18,000千円（うち補助金14,400千円）

## 事業費

6月補正事業費	46,400千円
（財源内訳）県支出金	46,400千円

## 年度別事業内容

元年度
6月補正
○認知症対応型共同生活介護施設 第7期（H30～R2） 1施設

## 事業実施による効果

施設を整備することにより、認知症がある高齢者になっても住み慣れた地域の中で生活を継続できる。また、在宅で介護している家族の負担軽減が図られる。

## 事業担当課

健康福祉部 高齢介護課

（6款 - 2項 - 4目 - 介護施設等整備事業）

# 道路橋りょう整備事業

## 総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】      安全なまちづくり、快適なまちづくり

## これまでの経緯及び目的

幹線道路及び地域に密着した道路の整備を行うことで、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

## 事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 ・幹線道路及び地域に密着した市道の維持補修、改良、交通安全施設整備  
 ・都市計画道路の整備

事業名	R 1 年度事業内容	
	当初予算	6月補正
<b>道路橋りょう維持事業</b>		
・側溝整備事業	側溝整備工事 (多良林線外 3 か所)	
・舗装整備事業	舗装整備工事 (貝津 2 号線外 3 か所)	
・橋りょう補修事業	補修設計(久山陸橋) 補修工事(大砂口橋外 1 橋)	補修工事 (永昌東跨線橋)
・道路ストック点検事業	橋りょう法定定期点検 (宮の前橋外 9 3 橋)	
・橋りょう長寿命化計画策定事業	橋りょう長寿命化修繕計画策定	
・道路ストック補修事業	法面設計 (鳥越線)	法面保護工事 (永昌東福田線)
<b>通学路安全対策事業</b>		
・通学路安全対策事業		通学路の歩道整備 (蔭平白岩線外 3 か所)
<b>道路橋りょう推進事業</b>		
・国道 3 4 号(諫早北バイパス) 4 車線化推進事業		環境影響予測業務
<b>新設改良事業</b>		
・堀の内西栄田線新設改良事業		新設改良 (道路工事外)

## 事業費

当初予算事業費	246,700 千円	
6月補正事業費	658,951 千円	
(財源内訳) 国庫支出金		
地方債	297,739 千円	
その他	247,300 千円	
一般財源	80,000 千円	(九州新幹線建設関連受託事業収入)
	33,912 千円	

## 事業実施による効果

地域に密着した市道の整備により、市民の日常生活における安全性や快適性の向上が図られる。また、幹線道路や都市計画道路の整備により、国・県道と連携した道路交通ネットワークの構築が図られ、地域経済の活性化及び利便性の向上が図られる。

## 事業担当課

建設部 道路課

(10款 - 2項 - 2目 - 道路橋りょう維持事業)  
 (10款 - 2項 - 3目 - 通学路安全対策事業)  
 (10款 - 2項 - 4目 - 道路橋りょう推進事業)  
 (10款 - 2項 - 5目 - 新設改良事業)

# 県営事業市負担金一覧表

## 1 農林水産関係

### (1) 圃場整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営圃場整備事業 (宇良田井原地区)	60,000	5,400	継続 H26～R2	用排水路工、暗渠排水工、測量設計

### (2) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区)	150,000	15,750	継続 H26～R2	畑地かんがい工、附帯工
県営畑地帯総合整備事業 (正久寺地区)	180,000	22,050	継続 H29～R4	区画整理工、測量設計、換地業務

### (3) 基盤整備調査事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基盤整備調査事業 (長田東部地区)	1,000	300	新規 R1～R3	土壌調査
県営基盤整備調査事業 (柳新田地区)	16,000	3,113	新規 R1～R2	事業計画書作成、土壌調査

### (4) 農道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹農道整備事業 (多良見伊木力第3地区)	100,000	10,000	継続 H25～R3	道路工、用地補償、測量設計

### (5) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	309,071	74,564	継続 H22～R1	排水路工、測量設計、用地補償

### (6) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (兵糧谷、山ノ神ため池)	28,000	4,480	継続 H28～R6	堤体工、仮設道路工、排水路工、詳細設計

### (7) 水利施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水利施設整備事業 (小ヶ倉ダム)	50,088	12,522	継続 H27～R1	洪水吐対策工

### (8) 畑地かんがい施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地かんがい施設整備事業 (後田地区)	50,000	8,750	新規 R1～R5	水源ポーリング調査、実施設計

(9) 水利施設等保全高度化事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水利施設等保全高度化事業 (飯盛北部地区)	15,000	3,750	新規 R1～R3	実施設計、ファームポ ンド補修工

(10) 海岸保全施設整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸保全施設整備事業 (金崎地区)	3,000	210	新規 R1～R2	実施設計

(11) 緊急地すべり等保全事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営緊急地すべり等保全事業 (打越地区)	6,000	1,200	新規 R1～R2	実施設計

(12) 水産環境整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水産環境整備事業 (橘湾海底清掃)	22,000	134	継続 H29～R2	堆積物除去

農林水産関係合計 事業費 990,159千円 市負担金 162,223千円

2 建設関係

(1) 道路改良事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営道路改良事業 (国道207号外3か所)	563,827	84,066	継続 H20～R3	道路改良工事等

(2) 港湾整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営港湾整備事業 (小長井港)	19,200	3,200	継続 H21～R2	船揚場改良

(3) 急傾斜地崩壊対策事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (岩ノ口(2)地区)	56,250	11,250	継続 H24～R1	法面工

建設関係合計 事業費 639,277千円 市負担金 98,516千円

3 令和元年度 県営事業市負担金合計

(単位：千円)

項目	事業費合計	市負担金合計	負担割合(%)
農林水産関係 計	990,159	162,223	16.4
建設関係 計	639,277	98,516	15.4
合計	1,629,436	260,739	16.0